

審議	委員会	新体操強化本部	提案者	村田由香里	提案日	2025/9/30
	案件名	2026新体操国際大会 シニア個人派遣選手について				

主題の件、下記のとおりご提案いたします。ご審議の程お願いいたします。

【2026年新体操国際大会個人派遣選手は、全日本新体操選手権大会にて選考する】

- 翌シーズンに向け、早い段階で代表選手を選考し、国際基準の強化を実施する
- 2年後のオリンピック枠取り(個人)に向け、短期強化として国際大会で実力を発揮できる選手を選考する
- 次世代強化の為、有望な選手においてはインターナショナル大会などに出場し(自費)、国際基準の強化を進める

※団体は、日本代表選抜団体チームが出場する

※日本代表選抜団体チームが出場しない国際大会は、全日本団体総合1位のチームに出場権が与えられる

【選考方法】

- 全日本個人総合の得点(4種目合計)を採用し、1位～3位の選手を選考する
 - ⇒1位の選手は、アジア新体操選手権大会、WC、アジア競技大会の代表選手に決定とする
 - ⇒2、3位の選手は、3月実施の国際大会にて最終選考を行う。3種目(ベストスコア)合計得点、日本最上位選手をアジア新体操選手権大会、WC、アジア競技大会の代表選手に決定とする
- 次点の選手をアジア新体操選手権、WC、アジア競技大会の国内補欠選手とする

※選手のコンディション、選手登録などのスケジュールを鑑み、全日本の成績にて国際大会を振り分ける

【2026世界新体操選手権大会代表選手について】

<個人>

アジア新体操選手権大会にて出場枠決定

- 個人8種目合計得点が上位4か国以内⇒日本より2名出場決定
 - アジア新体操選手権大会に出場した2名を代表選手に決定する。
- 個人8種目合計得点が上位4か国以外⇒日本より1名出場決定
 - アジア新体操選手権大会にて、日本最上位選手に決定

<団体>

日本代表団体選抜チームが出場する

【派遣予定大会】

※選手のコンディション、選手登録などのスケジュールを鑑み、全日本の成績にて国際大会を振り分ける

大会名	期日	参加選手
国際大会(未定)	3月	全日本2位、3位
WCソフィア	3月28日～3月30日	全日本1位、2位(予定)
WCタシケント	4月10日～4月12日	全日本1位、3位(予定)
WCバクー	4月17日～4月17日	
アジア新体操選手権	5月	全日本1位、国際大会にて選考された選手
WCミラノ	7月10日～7月12日	//
世界新体操選手権大会	8月20日～8月24日	//
アジア競技大会	10月2日～4日	//